

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第4区分

【発行日】平成17年10月27日(2005.10.27)

【公開番号】特開2003-164165(P2003-164165A)

【公開日】平成15年6月6日(2003.6.6)

【出願番号】特願2002-325441(P2002-325441)

【国際特許分類第7版】

H 02 M 7/48

【F I】

H 02 M 7/48

R

【手続補正書】

【提出日】平成17年9月7日(2005.9.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】可変速度で駆動される3相のジェネレータ(10)を3相(R、S、T)の電力供給網と接続するための回路装置において、この回路装置が、ジェネレータ(10)から電力供給網へのエネルギー流のためには、ジェネレータ側のダイオード・整流器(20)と、ジェネレータ側の昇圧変換器(20との組み合わせによる11)と、直列接続された2つのコンデンサグループ(410、420)から形成されている中間回路(40)と、供給網側のインバータ(30)とから成り、並びに、エネルギー蓄積部(90)又は電力供給網(R、S、T)からジェネレータ(10)へのエネルギー流のためには、供給網側のダイオード・整流器(30)と、供給網側の昇圧変換器(30との組み合わせによる50)と、直列接続された2つのコンデンサグループ(410、420)から形成されている中間回路(40)と、ジェネレータ側のインバータ(20)とから成り、ダイオード・整流器と昇圧変換器とインバータが、それぞれ3つのジェネレータ側のインダクタ(11)と、それぞれ3つの供給網側のインダクタ(501、502、503)と、ランジスタ(211～216、311～316)及びダイオード(201～206、301～306)から成るジェネレータ側及び供給網側のインバータ自体と、ジェネレータの中性点並びにコンデンサグループ(410、420)の直列接続の中心点と接続されている供給網中性線Nとから形成されることを特徴とする回路装置。